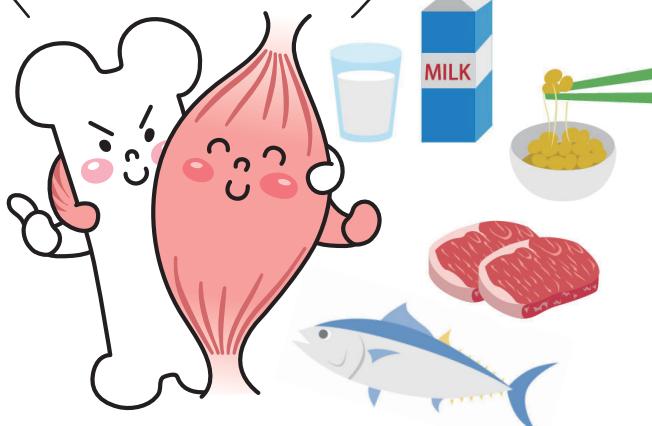




骨粗しょう症

骨粗しょう症

カルシウムや
タンパク質を摂って

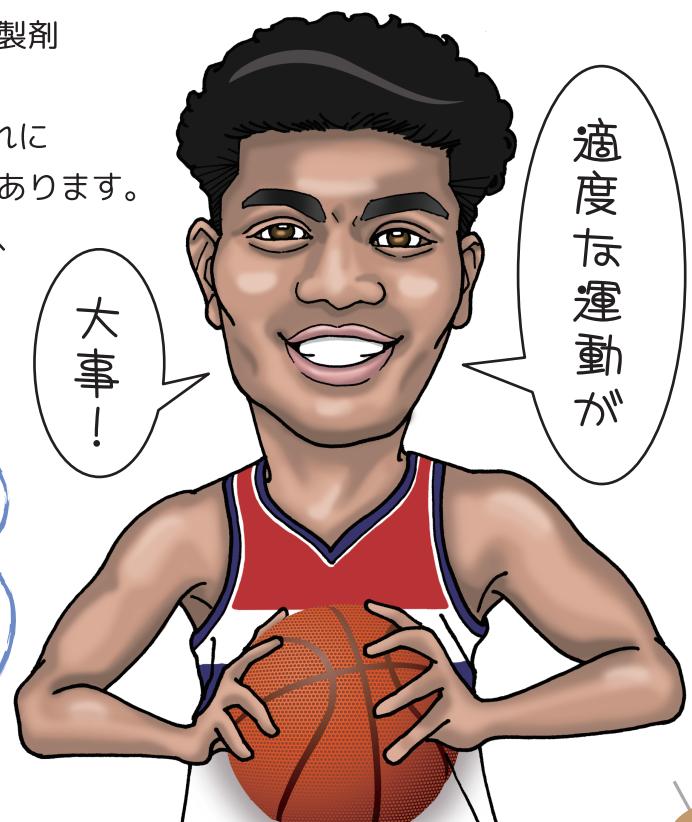
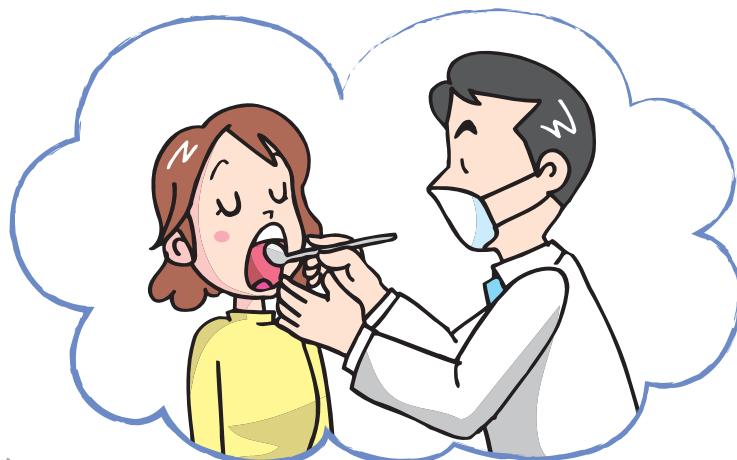


女性は閉経すると女性ホルモンの減少によって骨の密度が急速に減るため、骨粗しょう症にかかりやすくなります。これはアゴの骨に影響を与え、歯周病の重症化にも繋がると考えられています。骨粗しょう症の予防のため、カルシウムのほか、ビタミンDやビタミンK、タンパク質を摂取し、適度な運動を心がけ、骨を丈夫にしましょう。

骨粗しょう症治療前には必ず歯科で検診を受けましょう！

骨粗しょう症の治療薬にビスフォスフォネート製剤(BP 製剤)というお薬があります。

この BP 製剤を服用中に歯科治療を受けるとまれに「アゴの骨が腐る」「炎症を起こす」等の報告があります。安心して骨粗しょう症治療を始められるように、先に歯科治療を終わらせておきましょう。



一般歯科、予防歯科、口腔外科、インプラント、審美歯科、ホワイトニング

はやし田歯科医院

〒854-0043 長崎県諫早市立石町22番8号

TEL&FAX: 0957-32-8181

